

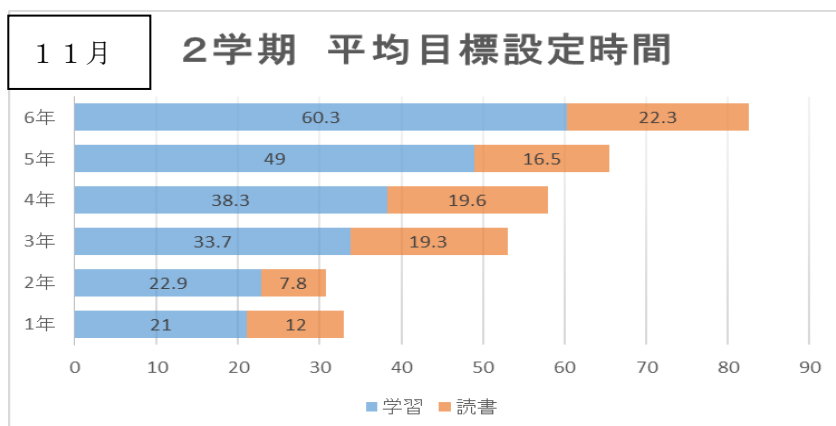


## ～家庭学習強化週間の結果について～

11月14日～20日の間、鈴峰中学校区で取り組んだ家庭学習と読書強化週間の結果をお知らせします。

今回も読書時間は、自分で時間を決めて取り組み、学習時間は、10分～15分×学年を目安に目標時間を設定して取り組みました。子どもたちの考えた設定時間の平均は下のグラフのようになりました。

6月の目標設定時間と比べると学習・読書時間共に設定時間が増えている学年が多い結果となっていました。学習時間は、学年が上がるにつれて増えており、学習内容の増加に応じて必要な時間、学習に取り組もうと計画することができました。



目標を達成できた日の割合(%)を表すと、右のような結果となりました。6月の1学期の結果から比較すると、読書時間の達成率は大きく落ちましたが、学習時間の達成率は増加しました。

	1学期	2学期
読書時間	81.6	73.7
学習時間	76.9	81.0

読書の目標時間を増やしたことで、達成できない日が多くなってしまい、達成率低下につながったと考えられます。個別の記録にもあと数分足りないために目標未達成の結果になった日がいくつも見られました。自分がどれくらいの時間を学習や読書に使うことができるのかを予測して、自分の生活にあった目標を立てて、それを達成できるように強化週間の間は過ごし、強化週間が終わった後でも、学習や読書の時間を意識して習慣化していけるようにしてほしいと思います。個人によって目標時間は異なりますし、ご家庭の事情によっても変わってくるので単純な比較はできませんが、取組を継続していくことで意識を高めていきたいと思います。

### お家の方からの励ましと感想

- ・おつかれさま。本を読めて（ひさしぶりに）よかったなと思いました。
- ・高学年向きの本もがんばって読んでみてほしいと思います。
- ・宿題が早く終わったら、他のことで自習学習できるといいね。読書は苦手だけど、少しでも読もうとできていました。
- ・いろいろな本が読めたね。勉強もいつもよりがんばりました。
- ・習い事があって帰りが遅くなる日もしっかりと取り組めていました。おつかれ様。

## ～認知症サポーター養成講座 4年生～

12月12日（金）に4年生で認知症サポーター養成講座を行いました。鈴鹿市では、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりに取り組んでおり、その一環として、小中学校で認知



症サポーター養成講座を行っています。社会福祉協議会の方に来ていただき、認知症について正しく理解し、高齢者の方や認知症の方を優しく見守ることができるように認知症の基本的な知識や対応・支援方法について教えていただきました。また、良い話の聞き方と良くない話の聞き方についてロールプレイをし、聞き方についても学びました。



【マスコット ロバ隊長】

## \*\*\* 2年生 春泉堂 \*\*\*

12月12日（金）に2年生が町探検に出かけました。今回は、校区にある子どもたちもよく知っている春泉堂さんにお伺いしました。知っていると云っても、お店の中の詳しい様子や、お菓子を作っている様子までは知りません。普段は入ることのできない作業場に入れていただき、商品をつくる過程などを詳しく教えていただきました。



昔から椿地区に広く親しまれている草餅です。故郷の味として子どもたちに大切にしていってほしいです。最後に、つくたてのおもちやお土産もいただきました。見学を快く引き受けてくださいました春泉堂の皆様には深く感謝申し上げます。



## ～茶道教室 5年生～

12月8日（月）・15日（月）に茶道クラブでお世話になっている青井先生と森本先生に茶道の出前講座に来ていただきました。子どもたちは、お菓子の食べ方やお茶のいただき方、お辞儀の仕方など、裏千家の作法を分かりやすく教えてもらいました。

5年生の児童はとても落ち着いて取り組み、二人一組になって交互にお茶の作法に従ってお菓子を出したり、お茶を点てたりしました。短い時間でしたが、美しい日本の伝統文化に触れることができました。

### 保護者の皆様へ

ご多用の中、あゆみ渡しと懇談会に参加いただきましてありがとうございました。2学期を振り返り、お子さんの頑張ったところや成長したところをしっかりと認めてやってください。また、見つかった課題については、3学期に向けて励ましの言葉をお願いします。

今年も、本校教育活動にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。健康に留意され、ご家族の皆様で楽しい年末年始をお過ごしください。



冬休み中の閉校12月27日（土）～1月4日（日）

※事故や災害等で緊急を要する場合は、鈴鹿市教育委員会事務局学校教育課（TEL382-7618）

へご連絡ください。